



令和 3 年 2 月 10 日
日本下水道事業団

J S における下水道事業への公営企業会計適用等に関する支援について

日本下水道事業団（J S）は、昨年 7 月にソリューション推進部（政策形成支援課、経営支援課及び技術援助課）を設置し、技術的・政策的支援の強化を図っているところですが、経営支援課では、地方公共団体の下水道事業への公営企業会計の適用や下水道経営の持続性を高めるための支援を実施しています。

特に、総務省から各地方公共団体へ要請されている下水道事業への公営企業会計適用については、人口 3 万人未満の地方公共団体が令和 5 年度までに移行を要請されているところであり、一般的に準備検討期間を含めた移行作業に 3 年程度を要することから、対象となる地方公共団体においては、早急な取り組みのスタートが必要です。

そこで、J S では、効率的な移行作業のために、昨年度から複数の市町村が共同で移行するための支援業務の提案を行っているところです（別添）。

円滑な公営企業会計への移行のために、J S の提案（共同での移行作業）に興味、関心をお持ちの都道府県及び市町村におかれましては（市町村におかれましては都道府県を通じて）、今年度中（3 月 10 日を目途に）に以下の相談先までご連絡ください。

地方共同法人 J S としては、下水道のソリューションパートナーとして、下水道の持続性確保や強靱化等のために、今後ともソリューション推進部において技術的及び経営等の政策的な支援を強化していく所存です。

地方公共団体の皆様は、下水道事業の経営効率化に向け、限られた予算や体制の中で広域化・共同化、PPP/PFI、DX 等様々な施策を推進することが求められているところと存じます。J S では各施策の推進方策だけでなく、それぞれの事業の状況や執行体制等に合った施策の選択などについても、地方公共団体の皆様の立場に立ってご相談に応じております。多くの課題を抱え解決策を模索されている地方公共団体におかれましては、J S へご相談ください。

【相談先】

○公営企業会計・経営に関すること

ソリューション推進部経営支援課長 石原 文典

TEL : 03-6361-7852

E-mail : Ishihara@jswa.go.jp

○その他技術的な事項に関すること

ソリューション推進部技術援助課長 碓井 次郎

TEL : 03-6361-7832

E-mail : Usui@jswa.go.jp

下水道事業への公営企業会計適用に係るJSの支援について

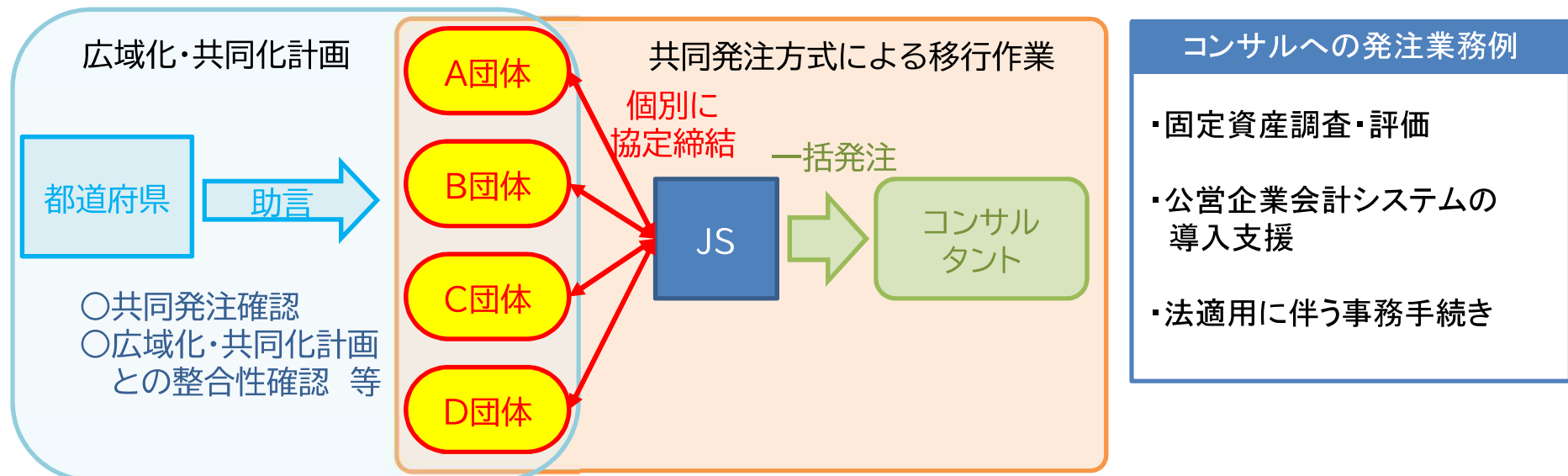
別添

- 日本下水道事業団(JS)では、下水道事業への公営企業会計適用に向けた移行作業について、複数の市町村による共同発注方式の提案を行っています。
- 支援内容としては、市町村が実施する次の業務を行うことを想定しています。業者の選定、入札事務、進捗管理、各種資料の確認、成果物の確認、検査 等
- 都道府県が作成する広域化・共同化計画との整合性を図ります。
- 都道府県と連携し、総務省通知※に沿った都道府県の共同化推進の取組を補完します。

※「公営企業会計の適用の推進に当たっての留意事項について」(H31.1.25総務省自治財政局長通知)抜粋

記2.(3)事務や発注等の共同化の推進

事務の効率化により市区町村の負担軽減を図るため、固定資産台帳の整備やシステム改修等の移行事務やその発注等について、各都道府県が中心となり、複数の市区町村による共同化を推進すること。





共同発注方式による公営企業会計への移行作業のメリット

参考

○広域化・共同化 推進をサポート



県の作成する
広域化・共同化計画との整合



県内市町村・県・JSとで各検討事項の 判断基準等を情報提供・共有

※団体間での連携・相談が行いやすくなり、各検討事項への理解が深まるとともに、判断基準等の明確化につながります。

例) 条例改正案文、固定資産評価時の収益化方法、金融機関の担保額、会計システム選定 etc.



○事務の効率化



事業者の
選定・調整

JSが行います！



入札契約事務の
一括実施

○委託費の一部軽減の可能性

※主に打合せ・研修等の作業共通化による費用軽減。固定資産調査・評価や予算編成支援など各自自治体固有の業務は費用軽減が見込めません。

さらに！

公営企業会計への移行後も参加団体同士で情報交換・意見交換などの連携が可能！
JSも国の方針に沿った経営戦略の見直し、使用料改定の検討など、下水道経営全般のお手伝いをさせていただきます。

なお、円滑な事業実施のためには、足並みをそろえること(基本方針の統一、打合せ・研修日程調整など)が不可欠です。

Japan Sewage Works Agency